

（平成 31 年度 日本ビクター・JVC ケンウッド退職者の会）

JVCKW シニアクラブ

（文責・総会書記：西郷 治男）

■日時：2018. 10. 9(火) 12:00～13:10 出席者：59名(会員56名、来賓3名)

■場所：パセラリゾーツ「BENOA 横浜店」（横浜ハマボール・イアス7階/横浜・西口）

1. 開会 [12:00]

◆はじめに、司会の高石副会長より1年間の物故者4名が紹介され、黙祷が行われた。

<敬称略> 高橋 廣(横浜市、2018年3月、90才) 根来 洋(藤沢市、2018年4月、74才) 梶 哲夫(横浜市2018年5月、75才) 廣井時夫(横浜市、2018年6月、69才)

◆開会挨拶に続き、議長選出の事務局案(榎本享二氏)が提案され、承認された。



2. 総会役員選出

◆議長の榎本氏が登壇して挨拶の後、書記に西郷が任命された。



3. 会長挨拶 [12:05] ◆菅沼会長より挨拶。



・昨年末から体調を崩して今、大変な状況にあるため、会長挨拶には異例な内容とはなるが、私の状況について説明させていただきたい。

・昨年末に腸閉塞で緊急入院し、その間に骨髄性白血病と診断されて今年2月から治療が始まった。抗ガン剤を飲みながら入退院を繰り返してきたが、薬の副作用が大変な上、病院側の事情もあって、6月半ばからは抗ガン剤を中断し、在宅療養となった。

・一番苦しいのは食事制限で、家内が作ってくれたものを食べているが、抗ガン剤による食欲不振から正に骨皮筋衛門となってしまった。

体力は低下し、歩くと途中で息切れしてしまうため、今日も会場に来られるかどうかと心配していたが、何とか参加することが出来た。

・現在、毎朝1錠の抗ガン剤(スプリセル)を飲み、副作用と闘いながら毎日頑張っている。あと2か月で84才になるが、今まで100歳まで生きようと何とか頑張ってきた。この先もガンと一緒に仲良くやっていく所存であり、何か良い薬の情報があれば、是非ご一報ください。

4. 来賓挨拶 [12:15]

◆JVCケンウッド労組・藤田委員長より挨拶。

・今年10月から、新たに JVC ケンウッド労組・中央執行委員長となった藤田です。本会には初めて参加させていただくが、まずは第17回総会の盛会を心よりお祝い申し上げます。

・議案書を拝見すると、色々な方面での活動に活発に取り組んでおられ、役員はじめ皆さんが活動を支えていることを再確認できた。今後も皆さんが健康第一で、一層の活躍を祈念します。



◆JVC ケンウッド労組・大川前委員長より挨拶。

- ・前委員長の大川です。ビクター・ケンウッドの労組統合から5年が経過した今、次の世代に行くべき時と判断して今回退任するが、新たに藤田委員長を中心に新役員体制が発足した。
- ・一方、会社の動きに関連したグループ労連各単組への組織対応・フォローの必要性もあり、今後1年間は籍を置き(顧問として)支えていくこととなった。今後共、よろしくお願いします。



◆JVC ケンウッド労組・上村副委員長より挨拶。

- ・これまでシニアクラブ事務局次長として日常活動のサポートをさせていただいてきた。今後は副委員長として、労組の仕事にもっぱら専念することになるが、今日は事務局次長としての役を果たしたい。これからもよろしくお願いいたします。



5. 報告 [12:25]

◆田代事務局長より、(1)(2)一括で報告。

(1) 平成30年度活動報告 <議案書1～3ページ参照>



・この1年間の活動は、会場内スクリーンの「スライド」、総会案内と共に配布した「30年度活動記録(カラー保存版)」及び「シニアクラブ HP」を参照いただき、概要報告に代えます。

・15周年記念事業第4弾「浅草ジャズフェスティバル」は8/30(木)、25名参加で行われ、記念事業はすべて無事終了。但し実施時期が30年度(7月末まで)を過ぎたため31年度活動となっている。

【総括】① 15周年事業 ～「クルーズ・宿泊旅行・ゴルフ・ジャズ」の4イベントの参加者数は延べ90名であったが、複数回の行事に参加した人もいて実際の参加者は54名、会員の参加率は5人に一人程度にとどまり、もう少し多くの人に参加してもらいたかったと思っている。今年度は敢えて何周年記念などと銘打つことはしないが、同じように様々な企画を予定しているので多くの参加を期待している。

② 全体の行事参加者数 ～本部・支部合わせて11回の行事を実施し、参加延べ人数は239名で前年より微減。その中で茨城支部は参加者数及び延べ人数を伸ばしている。今後も活動に参加されていない会員に積極的に声を掛け、行事参加を勧誘して欲しい。

③ 会員数推移 ～ここ数年減少傾向で30年度229名(前年5名減)となっている。会員の平均年齢も75.0歳(10月現在)となり、今後、新たに会員増を図る策を講じたいと考えている。

(2) 平成30年度会計収支決算報告 <議案書4ページ参照>

・数字は議案書を見てもらうとして、本部活動費、本部行事補助が予算計画に対して50%台で終わっている。これは活動が停滞したからではなく、15周年記念行事では、補助を抑え、参加者に相応の負担をしてもらった結果である。結果的に次年度への繰越金が少し増えた。

(3) 平成30年度会計監査報告 <議案書5ページ参照>



・会計監査の飯田氏より「7/31 現在の財務諸表について厳正に審査した結果、会計処理はすべて適正であることを確認した」と報告。

～ (1)(2)(3)一括し、拍手で承認。

※監査日(9/14)、会計監査・鎌田氏は欠席のため、白岩仙一氏が立ち合い実施。

6. 議案 [12:40]

◆田代事務局長より、(1)(2)一括で提案。

(1) 平成31年度活動方針に関する件 <議案書6～8ページ参照>

・取り巻く情勢認識 ① 世界の変遷 ～トランプ大統領による米朝トップ会談が行われたが、両者の思惑は一致せず。更に米中貿易戦争、イスラム諸国やEU圏との摩擦、多国間協議を避け1:1協議の主張など、「俺だけファースト」の政治展開で世界は予測不能で急激な変化。

② 国内の状況 ～来年5月から新たな元号へ。平成の30年間で、世界はグローバル化、格差拡大、個人主義の台頭、国内でも「俺だけファースト」、災害の頻発。そのような中で、積極的に救済活動に取り組むボランティア尾畠春夫さん(78歳)曰く「社会への恩返し」に感動！。

少子化が急激に進む中、生産人口(15歳～64歳)が支える高齢者は平成元年時点で約6人に一人、しかし30年経った今では間もなく2人に一人となる。

高齢者の健康意識の高まりと共に、10年前より運動能力は10歳も若返っているというデータがあり、生産人口を64歳までと考えるのでは無く、働ける人はいつまでも働くべきであり、また65歳以上を高齢者とする定義は見直すべきである。

これによって、生産人口が増え高齢者を支える肩車現象はかなり改善されるのではないかと。

③ 私たち ～ボランティアをするにも、肩車現象改善に努めるにも、健康が第一。日頃の体力維持、周囲に興味を示し人との交流を大切に「イキイキ」と過ごす事に努めよう。

④ シニアクラブ活動方針 ～(1)フラット (2)オープン (3)自主 (4)絆・連帯 (5)参画

・具体的活動 ① JVC ケンウッド退職者も会員として迎え組織拡大を図る ② 上部組織(JAM)では参議院選に向けた「田中ひさや氏」推挙への連帯支援 ③ 会員相互の交流では、人との交流を深め、心身共に健康を維持できるよう興味ある企画を提案、各種行事を推進。

(2) 平成31年度会計収支予算に関する件 <議案書9ページ参照>

・数字は例年の計画をベースにしてほとんど変わっていないが、支出計画のポイントとして・・・、

① シニアクラブ事務局業務のかなりの部分を労組に依存していたが、今年度からはシニアクラブ自身で担える部分を増やしていく。そのために本部活動費を昨年より2万円増。

② 行事参加を促すために次の懇親会で争奪戦を演じてもらうが「シニアクラブ行事参加券(3,000円相当)」を10枚用意している。このための予算措置として本部行事補助に3万円を上乗せした。これは支部行事でも利用できるが便宜上、本部行事補助に計上している。

～ (1)(2)一括し、拍手で承認。



(3) 規約改定の件 ～田代事務局長より提案 <議案書10～11ページ参照>

・会員の高齢化、新規加入の頭打ち打開に向けて、JVC ケンウッド退職者も会員に招き入れることとし、第5条中心に改訂。名称も通称「JVCKW シニアクラブ」とする。～ 拍手で承認。

(4) 平成31・32年度役員改選の件 ～田代事務局長より提案 <議案書12ページ参照>

・現幹事の橋本秀夫氏 及び 現会計監査の鎌田孝雄氏が退任し、新たに幹事;榎本享二氏、会計監査;白岩仙一氏を選任。～ 拍手で承認。

7. その他 [13:05] ～今年度の活動計画について、田代事務局長より紹介



ワイナリー見学&BBQ



写真はイメージです



・具体的な実施内容については、決まり次第案内をする <議案書12ページ参照>

8. 閉会 [13:10] 議長降壇、書記解任。 閉会の後、全員で記念撮影が行われた。



パセラリゾーツ・BENOA横浜 平成30年10月9日

■交流懇親会 [13:15～15:15] (同一場所で開催)

・和やかな歓談の後、恒例の「ビンゴゲーム」を行い、最後は「番号別ジャンケン大会」で勝ち残った10名に「シニアクラブ行事参加券」、さらに豪華賞品「リゾートホテルペア宿泊券」は山崎令氏さんに贈呈された。

以上

